

# エージェントック オートメーションで 財務機能を 強化する



財務および会計の抜本的なワークフロー改革



ここ数年、財務チームと会計チームは、請求書からのデータ抽出といった反復的なプロセスの自動化に取り組んできました。この取り組みは、とてもうまくいっています。ロボットと人が連携することで、時間を大幅に節約できました。

しかし、さらなるレベルアップが必要となっています。複雑で競争の激しい市場において、組織は従業員が財務タスクよりも企業価値の創出に集中できるようにサポートする必要があります。

**28%**

の財務部門が予測にAIを使用しています

**36%**

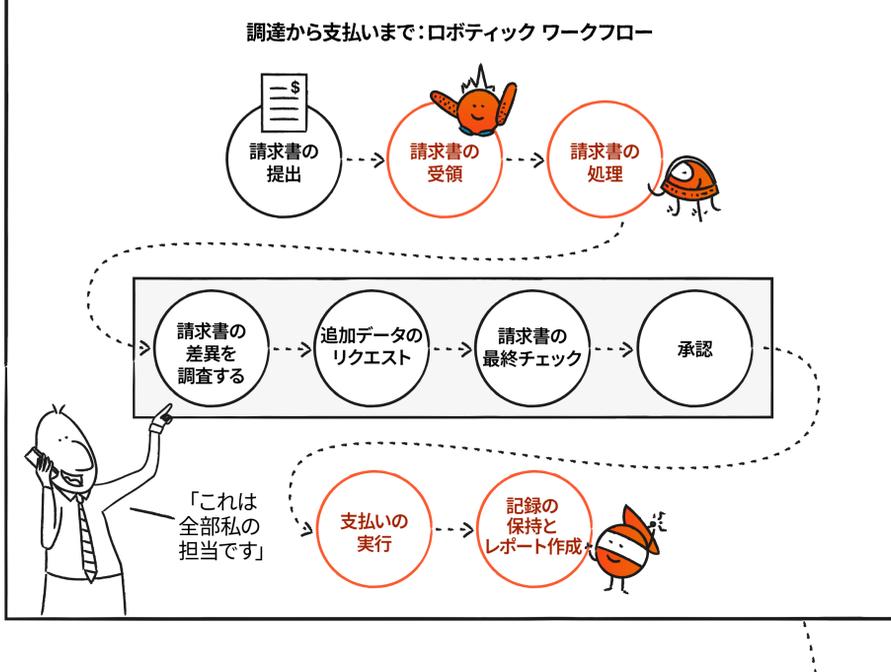
が買掛金と売掛金業務にAIを使用しています

出典：PwC、2024年9月、CFOおよび財務リーダー

それでも、プロセス間のタスクがスムーズに処理されない現状があります。ロボットは多くの作業を実行できるものの、ロボット単独ではシステム間のタスクや意思決定を管理できないからです。

## 時間のかかるタスク

担当者が買掛金管理ワークフローの隙間を埋める



財務チームは、AIによって財務および会計のワークフローを変革することで、成果をより高められることを認識しています。

**97%**

のオートメーション関連の意思決定に関わる調査対象者が、オートメーションとプロセスの最適化は不可欠であると考えています

**59%**

が、企業戦略に欠かせない要素だと考えています

出典：Forrester、2025年3月、Forresterのオートメーションに関する調査結果（2024年）

同時に、財務責任者は以下の点を懸念しています。

- 重要な財務データと顧客情報の安全な保管
- コンプライアンスと規制リスクの最小化
- 従業員を対象に新システムのトレーニングを実施する必要性の削減



「(AIを早期に導入したユーザーの) 58%は、モデルにおける機密データの使用とデータセキュリティの管理について非常に懸念しています。また、生成AIのリスクとガバナンスの管理体制が整っていると答えたのはわずか23%でした」

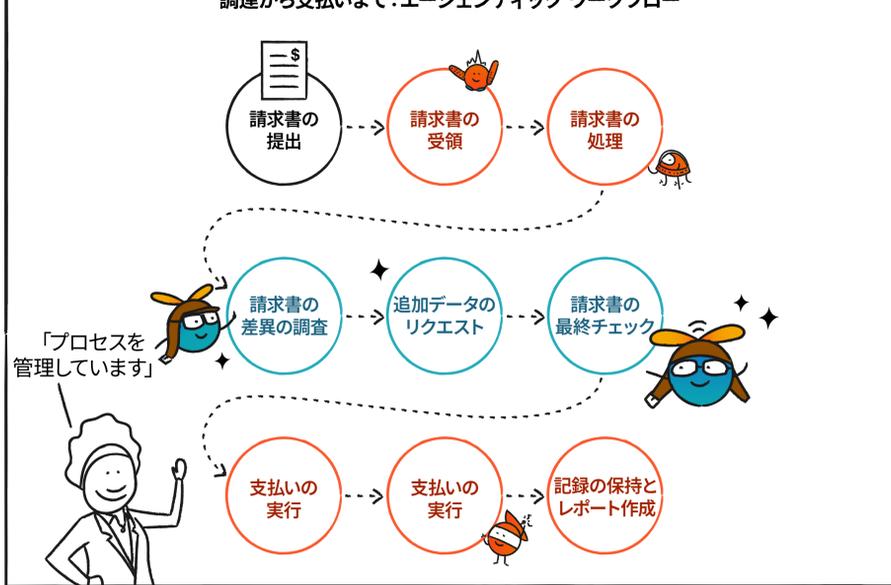
Deloitte、2024年11月、自律型生成AIエージェント：開発途上



そこで登場するのが、UiPathエージェントックオートメーションプラットフォームです。UiPathエージェントを財務および会計チームに導入することで、スーパーチームが誕生します。思考と意思決定が可能なエージェントを仲間にするので、財務チームは成果をより高められるのです。



## エージェントック オートメーションで 買掛金に関するワークフローを変革する方法



UiPath Platform™は、エージェントック オートメーションに対応しており、最高水準のAIとエージェントを活かして財務ワークフローを強化します。さらに、セキュリティとガバナンスがプラットフォームに組み込まれているため、絶えず変化する規制にも迅速に準拠できます。

**生産性の向上**  
ワークフローを  
エンドツーエンドで自動化

**リスクの削減**  
セキュリティおよび  
コンプライアンスの確保

**エコシステム全体での  
ワークフローの  
手軽な構築**

オープン アーキテクチャを  
利用してお好みの  
アプリと接続

「買掛金のような複雑なプロセスが数多くありますが、自動化できたのはその一部だけです。これらのオートメーションはうまく機能していますが、プロセス全体は網羅できていませんでした。エージェントック オートメーションとエージェントック オーケストレーションにより、プロセスをエンドツーエンドで自動化できるようになりました」

クリス・エンゲル氏

Johnson Controls Inc.、オートメーション センター オブ エグゼレンス：グローバル ディスカバリー リーダー



# 今すぐ財務および会計の スーパーチームを構築する

財務チーム向けのUiPathエージェントックオートメーションについて詳しくご覧ください。

[こちらから開始 →](#)